



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 ワタベウェディング株式会社

上場取引所 東 大

コード番号 4696 URL <http://www.watabe-wedding.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡部 秀敏

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 吉澤 康

TEL 075-352-4111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	11,837	△9.0	232	△55.6	261	△32.9	81	73.1
23年3月期第1四半期	13,010	△4.0	522	△16.0	390	△41.6	47	△84.6

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 86百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △54百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	8.25	—
23年3月期第1四半期	4.77	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	24,433	14,460	59.1
23年3月期	25,075	14,523	57.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 14,451百万円 23年3月期 14,518百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	△8.9	△600	—	△600	—	△500	—	△50.46
通期	50,400	△0.3	1,200	△13.4	1,200	△10.8	460	160.4	46.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	9,909,400 株	23年3月期	9,909,400 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	309 株	23年3月期	309 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	9,909,091 株	23年3月期1Q	9,909,198 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。これらに関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における経営成績は、「リゾート挙式」においては、挙式取扱組数は若干減少したものの、旅行社で申込されたお客様の挙式相談を充実させたことや、プレミアムウェディングリゾートとして昨年秋に新規にオープンした米国ハワイ州の「ホヌカイルニ コオリナ・プレイス・オブ・ウェリナ」の効果により、一組当たりの婚礼単価が上昇いたしました。成長市場と位置づけているアジアにおいては、平成23年4月に、シンガポールの文化遺産施設である大聖堂「チャイムス・ホール」を利用し、婚礼施設として運営を開始いたしました。

「ホテル・国内挙式」においては、平成23年5月に、「目黒雅叙園」では初となる独立型のチャペル「ヴィラディ グラツィア」をオープンし、婚礼受注の拡大を図ってまいりましたが、東日本大震災の影響は続いており、主に「ホテル・国内挙式」における婚礼、宴会の実行件数が前年同四半期に比べ減少いたしました。

以上の結果、当社グループの業績は、売上高11,837百万円（前年同四半期比9.0%減）、営業利益232百万円（同55.6%減）、経常利益261百万円（同32.9%減）、四半期純利益は、81百万円（同73.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、以下の数値は、セグメント間の取引消去後となっております。

#### ① リゾート挙式

婚礼単価は増加したものの挙式取扱組数が若干減少したため、売上高は5,206百万円（前年同四半期比7.0%減）、営業利益は203百万円（同46.7%減）となりました。

#### ② ホテル・国内挙式

東日本大震災の影響による婚礼、宴会、宿泊キャンセル・延期を受けた結果、売上高は6,630百万円（同10.6%減）となり、固定費の抑制に取り組んだものの、営業利益は24百万円（同84.1%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況について

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ358百万円減少し、8,677百万円となりました。これは主に現金及び預金が減少したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ283百万円減少し、15,756百万円となりました。これは主に差入保証金が減少したことによるものであります。この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ642百万円減少し、24,433百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ544百万円減少し、7,215百万円となりました。これは主に賞与引当金の減少によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ35百万円減少し、2,757百万円となりました。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ579百万円減少し、9,972百万円となりました。

純資産残高は前連結会計年度末に比べ62百万円減少し、14,460百万円となりました。これは四半期純利益81百万円や配当金148百万円の支払による利益剰余金の減少66百万円等によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、本日（平成23年7月29日）公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,028	4,739
売掛金	1,504	1,621
商品及び製品	237	217
仕掛品	32	32
原材料及び貯蔵品	596	558
その他	1,667	1,540
貸倒引当金	△31	△33
流動資産合計	9,035	8,677
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,961	5,823
土地	2,603	2,603
その他（純額）	2,023	1,992
有形固定資産合計	10,588	10,419
無形固定資産	973	956
投資その他の資産		
差入保証金	3,476	3,364
その他	1,039	1,052
貸倒引当金	△38	△36
投資その他の資産合計	4,477	4,380
固定資産合計	16,039	15,756
資産合計	25,075	24,433
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,501	1,536
短期借入金	850	875
前受金	2,335	2,363
賞与引当金	573	256
その他	2,498	2,182
流動負債合計	7,759	7,215
固定負債		
長期借入金	1,500	1,450
退職給付引当金	188	197
資産除去債務	542	540
その他	561	569
固定負債合計	2,793	2,757
負債合計	10,552	9,972

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,176	4,176
資本剰余金	4,038	4,038
利益剰余金	7,757	7,691
自己株式	△0	△0
株主資本合計	15,971	15,905
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13	15
繰延ヘッジ損益	4	△15
土地再評価差額金	△906	△906
為替換算調整勘定	△565	△547
その他の包括利益累計額合計	△1,453	△1,453
少数株主持分	4	8
純資産合計	14,523	14,460
負債純資産合計	25,075	24,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	13,010	11,837
売上原価	4,433	3,929
売上総利益	8,577	7,907
販売費及び一般管理費	8,054	7,674
営業利益	522	232
営業外収益		
受取賃貸料	16	14
受取補償金	16	16
その他	31	48
営業外収益合計	63	79
営業外費用		
支払利息	6	7
為替差損	152	10
支払手数料	20	20
その他	16	11
営業外費用合計	196	50
経常利益	390	261
特別利益		
固定資産売却益	164	—
特別利益合計	164	—
特別損失		
災害による損失	—	60
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	392	—
その他	76	18
特別損失合計	468	78
税金等調整前四半期純利益	85	183
法人税等	35	97
少数株主損益調整前四半期純利益	50	86
少数株主利益	3	4
四半期純利益	47	81
販売費及び一般管理費合計	8,054	7,674

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	50	86
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	1
繰延ヘッジ損益	△39	△19
為替換算調整勘定	△57	19
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△1
その他の包括利益合計	△105	△0
四半期包括利益	△54	86
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△57	81
少数株主に係る四半期包括利益	2	4

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リゾート挙式	ホテル・国内 挙式			
売上高					
外部顧客への売上高	5,597	7,412	13,010	—	13,010
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,912	43	1,956	(1,956)	—
計	7,510	7,456	14,966	(1,956)	13,010
セグメント利益	381	152	533	(10)	522

(注) 1. セグメント利益の調整額△10百万円には、セグメント間取引消去 5百万円、棚卸資産等の調整額△15百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リゾート挙式	ホテル・国内 挙式			
売上高					
外部顧客への売上高	5,206	6,630	11,837	—	11,837
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,739	54	1,793	(1,793)	—
計	6,946	6,684	13,630	(1,793)	11,837
セグメント利益	203	24	227	5	232

(注) 1. セグメント利益の調整額 5百万円には、セグメント間取引消去 4百万円、棚卸資産等の調整額 0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。
  
- (6) 重要な後発事象  
該当事項はありません。